

## 《全国鯉釣り協会 東日本ブロック釣果記録申請書》

① 申請部門に○がない場合には、「大物賞申請」と見做します。 ② 地元&amp;遠征先自慢申請は、大物賞申請の用紙をコピーしたもので受け付けます。

釣り上げた場所： <input type="text"/> ←都道府県を記入		釣った時の状況や感想を書いてください	
大物賞申請・地元自慢申請・遠征先自慢申請 注) 都道府県名を記入し、申請するいずれかに○をする。			
釣り人氏名	<input type="text"/>	押印 省略可	
所属倶楽部	<input type="text"/>		
魚種	鯉 青魚 草魚 連魚 その他 ( )		
全長	ミリ単位を切り捨て、cm単位とする。	<input type="text"/>	cm
重量	小数点以下第1位まで。	<input type="text"/>	kg
年月日(曜)	20 年 月 日 ( )		
時間	24時間制で記載 深夜12時30分は0時30分	<input type="text"/>	時 分
エサ	必 針掛かり 須 したエサ	- 参考 - 寄せエサ	
記入例→	河川・湖・沼・池の名称 霞ヶ浦	地域名又は通称呼び名 有河	
釣り場	(必須事項)	(推奨事項)	
現認者・確認者		署名又は 記名押印	
倶楽部名	確認者は協会員 が望ましい		
住所	協会員は 住所記入不要		
ロッド/リール/道糸	/	/	
ハリス/仕掛け/針	/	/	
		※ この欄にコメントがある申請書を優先して会報に掲載します。	

上の二重線枠内は 申請時の必須項目です。

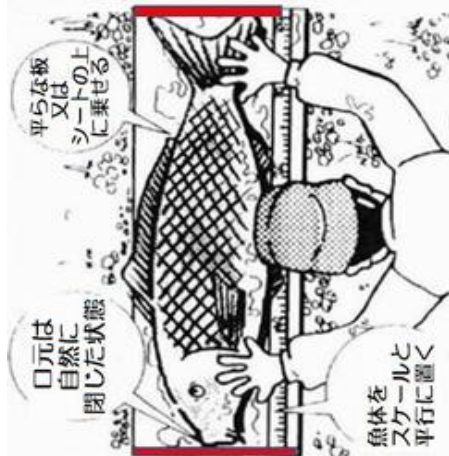
「現認者・確認者」の自筆署名又は記名押印ない申請は無効です。

写真添付

スケールを添えた検量写真

魚を手にもっている写真 (魚体、釣り人の顔が写っていること)

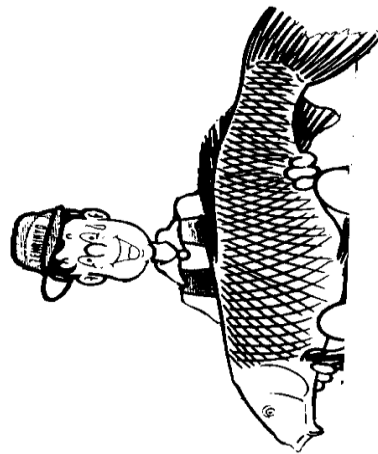
- 1) パソコンで写真を挿入する場合には、  
約 横504 × 縦336 ピクセル(比率3:2)  
約 横448 × 縦336 ピクセル(比率4:3)  
程度に リサイズ することをお勧めします。  
※ 基本的にはデジカメの4:3の比率をお願いします。
- 2) 写真を貼る場合には、DSC(89×119mm)、  
又はL(89×127mm)サイズが適しています。



- ※ 口当て板と、尾当て板(曲尺等)は必須です。
- 1) 尾当て板は、スケール(直尺)に垂直に当てる。  
※ ソフトスケールでの検量は避けてください。
  - 2) 真上からの撮影が困難な大物の検量写真は、  
魚体腹側から離れての撮影でも可とする。  
(ただし、口当てと尾当てを含めた釣果全体写真と、  
尾当て部分の目盛りが読める写真も撮ってください)

春季・秋季大会及びMCFCでの釣果の取り扱い

- 1) 本申請書の提出をもって受付とします。
  - 2) 全長・重量の有効桁数が異なるので切り捨て登録。
  - 3) 「現認者・確認者」欄に、該当する大会名を記入。  
これらを守ることで下記を省略できる。
- ① 「現認者・確認者」欄の記入が不要
  - ② 写真の添付が不要



※ 右手で「魚の頭」を持った写真としてください。

魚を持つ者は出来るだけ腕を伸ばし、  
撮影者は出来るだけ魚体に近づいて撮影する。  
大物は地面に置いた状態で撮影してもよいが  
釣り人が一緒に写っていること。